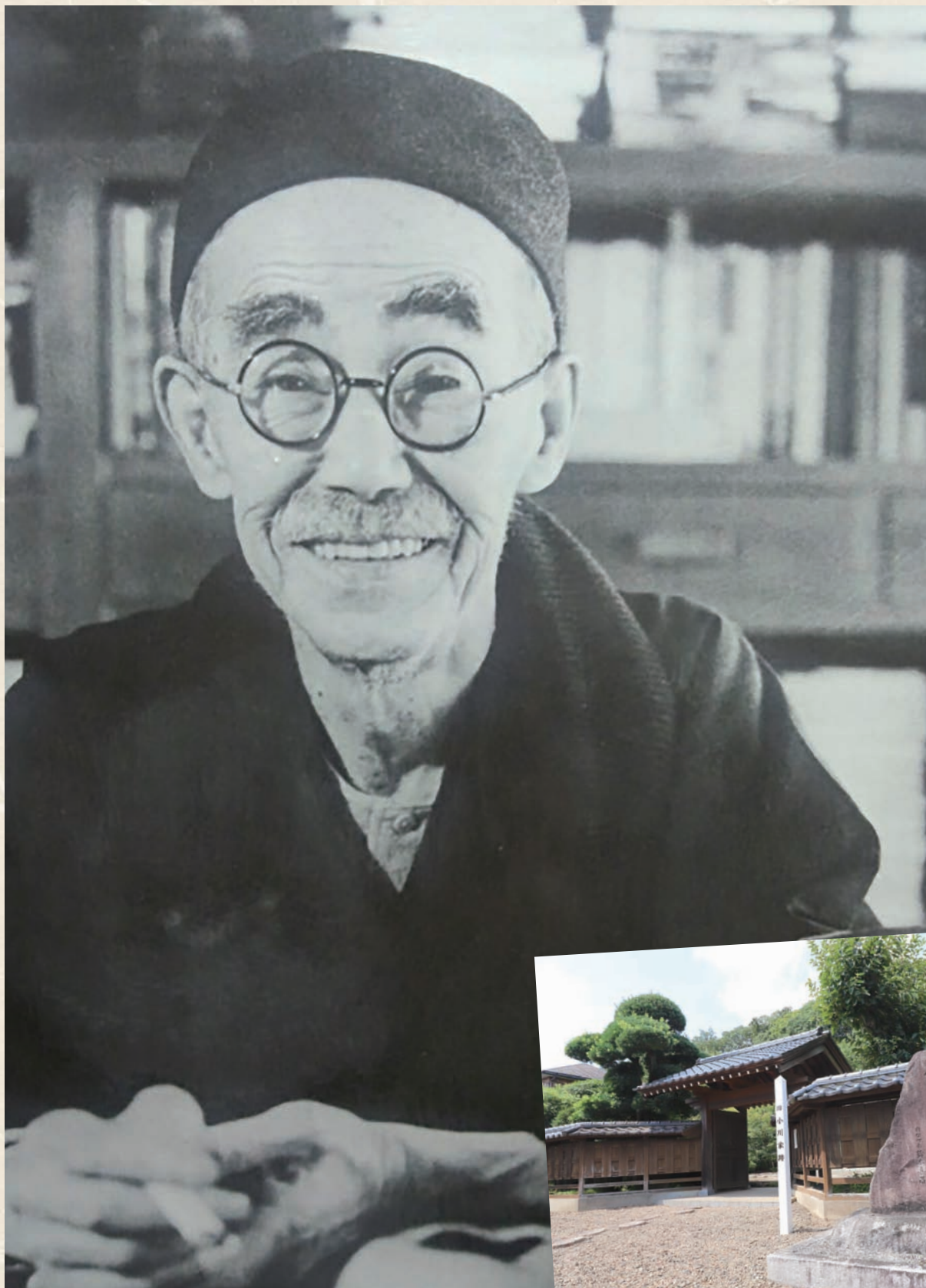


／ いい町 利根町 あなた待ち ／

TONE 11

Nov. 2025
No. 740

 広報とね



生誕150周年

日本民俗学の父
柳田 國男

シリーズまち・ひと・しごと #72



外国人留学生への生活指導講習会を初開催

ー 日本ウェルネススポーツ大学×取手警察署×利根町 ー



9月17日、22日、24日に、日本ウェルネススポーツ大学において、外国人留学生を対象とした「外国人生活指導講習会」が行われました。大学・警察・町が連携して実施するのは今回が初めてで、留学生に地域での生活マナーや交通ルールへの理解を深めてもらうことを目的として企画されました。

講習には、17日430人、22日634人、24日380人の、全留学生1444人が参加しました。学生たちは元気にあいさつを交わし、取手警察署員や町職員



講習会後に栄橋を一人で歩く留学生

の話に真剣に耳を傾けていました。ノートにメモを取りながら熱心に学ぶ姿も多く見られ、全体的に前向きな雰囲気で行われました。

講習内容には、日本での生活習慣や地域マナー、防犯対策、交通安全、緊急時の対応方法など、留学生が安心して日常生活を送るために必要な知識を幅広く取り上げました。また、ゴミの分別や自転車の乗り方、公園の利用方法のルールもイラストを使いながら丁寧に説明しました。

講習会には、我孫子市や我孫子警察署、J-R湖北駅の関係者が見学に訪れました。現在、地域を越えて外国人支援に取り組む動きが広がっており、利根町もその一翼を担う形となりました。



講習後の留学生に話をきいてみました!!

日本にはたくさんのルールがあると知ることができました。



ゴミ捨てについて詳しく知ることができました。間違えないよう気を付けます。



自分の国の当たり前は日本の当たり前じゃないことが分かりました。



交通マナーがどれだけ大切か分かりました。安全に気を付けます。



いい町 利根町 あなたたち

TONE

広報とね

2025年11月号



～利根町百景～

春には桜の名所として親しまれる利根川桜つみの土手は、秋になると彼岸花で赤く染まります。

一面に広がる真紅の絨毯は訪れる人々を魅了し、静かな感動を与えてくれます。

町に広がる黄金色の稲穂と赤い彼岸花の対比が、まるで絵画のような風景を生み出し、季節の移ろいを感じられるスポットとなっています。

静かな川風に揺れる彼岸花を眺めながら、利根町ならではの秋の情景に心を寄せてみませんか。

■撮影場所 利根川河川敷

情報をお寄せください

広報とね「利根町百景」は、読者の皆さまより寄せられた情報をご紹介しますコーナーです。利根町で見つけた美しい景色、珍百景、新百景など、利根町の魅力となる身近な情報を写真付きでお寄せください。

【応募方法】

写真および紹介文（250文字程度）をメールで下記まで送付してください。

総務課秘書広聴係 kouhou@town.tone.lg.jp

今月の表紙



表紙の写真は、今回のシリーズまち・ひと・しごとで紹介している、柳田國男です。利根町にゆかりのある柳田國男や柳田國男記念公園について紹介しています。ぜひご覧ください。

もくじ -contents-

広報とね 2025年11月号

- 2 利根町百景／もくじ
- 3 外国人留学生への生活指導講習会を初開催
- 4 シリーズまち・ひと・しごと #72 日本民俗学の父 柳田 國男
- 6 まちの話題 PHOTO NEWS
- 9 暮らしの情報欄
- 13 ぼうさい掲示板
- 14 お知らせ -TONE Information- 町長への手紙
- 19 男女共同参画ってなあに？ Part139
- 20 日本ウェルネススポーツ大学通信 / フリフリグッパ体操／とねワイワイくらぶ
- 22 地域おこし協力隊通信 / こんにちは！★生活環境課です / 認知症地域支援推進員のお知らせ No.87
- 24 保健福祉センターだより
- 26 こんにちは!! とね子育て支援センターです / わが家のアイドル写真館
- 27 図書館へ行こう

UD FONT

利根町公式 SNS は こちらの二次元コードをスキャン



利根町ゆかりの偉人

やなぎたくにお 柳田國男



50 歳ごろの柳田國男

今年で生誕 150 周年となる柳田國男。利根町は、「柳田國男第二の故郷」と呼ばれていますが、どのような関わりがあったのでしょうか。今回のシリーズまち・ひと・しごとは、「日本民俗学の父」と呼ばれる柳田國男についてご紹介します。

柳田國男ってどんな人？

柳田國男は、明治 8 年に、現在の兵庫県神崎郡福崎町で、松岡家の六男として生まれ、幼いころから地域文化への強い関心と非凡な記憶力を持っていたとされ、わずか 10 歳で高等小学校を卒業、11 歳の時に預けられた三木家では、その膨大な蔵書を読破したといわれています。

東京帝国大学で法学を学んだのち、農商務省や内務省で官僚として働きなが

土蔵や母屋が残る

柳田國男記念公苑

「柳田國男記念公苑」は、國男が少年時代を過ごした旧小川邸を再現した施設です。

敷地内には、母屋と土蔵、そして美しい日本庭園があり、母屋は、町民交流のために開放され、茶道や琴のサークル活動などで利用されているほか、スポーツ少年団の合宿などで宿泊することもできます。

母屋の奥には、國男少年が本を読み漁った土蔵が当時のまま残されており、現在は資料館となっています。館内には、柳田國男に関する著作物や文書など、貴重な資料が多数展示されており、彼の功績を辿ることができます。また、土蔵の隣には、國男少年が神秘体験をしたという祠もそのまま残っています。



柳田國男記念公苑の母屋と庭



土蔵の中につくられた資料館展示室



柳田國男に関する貴重な資料

小川家祠で神秘体験をした「不思議な玉」

小川家には屋敷の奥に屋敷神を祀った祠がありました。祠には小さな石の扉がはまっており、気になった國男が、誰もいない時を見計らい恐る恐る開けてみました。予想もしていなかった綺麗な蛸玉の玉が収まっており、驚いた國男は、興奮のあまり気が遠くなってしまいました。良く晴れた青い空を見上げると、昼間にも関わらず数十の星が見えました。その時突然、ピーっとヒョドリが鳴き我に返った。というエピソードがあります。

現在この玉の現物は歴史民俗資料館で見ることができるほか、レプリカが記念公苑の土蔵に展示されています。



ら、日本各地に伝わる昔話や伝承、村人の生活などを記録し続けました。明治 43 年に出版された代表作「遠野物語」は、岩手県遠野地方にまつわる逸話や伝承などの不思議な説話をまとめたもので、文学作品としても高い評価を受けています。その後、雑誌「郷土研究」の発行や各地の研究者と交流し、「民俗学」という学問を日本に広めていきました。利根町で過ごした 3 年間 國男は 12 歳の時、布川村（現在の利根町布川）にある小川家の敷地内の離れで医館を開業していた兄の鼎（かみね）に呼ばれ、3 年間を利根町で過ごしています。後に國男は、この布川時代のことを思い出して、「素っ裸で棒切れをもつてそこら中を飛び回り」、「帰って来るとやたらに本を読んでいた」と回顧しており、布川での生活が、さまざまな知見や知識、発想力を得る大きなきっかけとなりました。また、徳満寺の地藏堂に掛けてあった「間引き絵馬」を見て、「子供心に理解し、寒いような心になった」と述べており、

この時の経験が、飢饉の絶滅のために、農商務省に入省する動機となりました。多感な少年期を町で過ごしたことが、後に「日本民俗学の父」と呼ばれることとなる國男の将来に大きな影響を与えたことから、利根町は「柳田國男第二の故郷」と呼ばれているのです。

あの芥川龍之介も読んだ!! 柳田國男の代表作「遠野物語」

「遠野物語」は、岩手県遠野地方に伝わる天狗や河童、神隠しなどの不思議な話や怪談話が 119 話収録されている説話集です。その独特の世界観は、発表当時から文学者たちにも大きな影響を与え、島崎藤村や泉鏡花なども愛読したと伝えられています。なかでも芥川龍之介は、親友の手紙で「此頃、柳田國男氏の遠野物語と云ふをよみ大へ面白く感じ候」と書くほどでした。興味のある方は、利根町図書館に「柳田國男と民俗コーナー」が設置されていますので、ぜひ読んでみてください。



國男少年が書物を濫読した小川家の土蔵

柳田國男略年表

明治 8 年	7 月 31 日誕生
18 年	三木家に預けられる
20 年	布川に移住
21 年	小川家土蔵で濫読
22 年	両親、二弟布川へ
23 年	上京、森鴎外を知る
25 年	田山花袋を知る
26 年	第一高校入学
27 年	岡田武松と筑波登山
29 年	両親死去
30 年	東京帝大入学
31 年	夏、伊良湖崎滞在
33 年	農商務省勤務
34 年	柳田家に入籍
42 年	『後狩詞記』出版
43 年	『遠野物語』出版
郷土研究会創立	
大正 2 年	『郷土研究』創刊
9 年	退官、『海南小記』
10 年	民間伝承の会を創設
昭和 13 年	（後に日本民俗学会と改称）
22 年	民俗学研究所設立
26 年	第 10 回文化勲章受賞
34 年	『故郷七十年』出版
36 年	『海上の道』出版
37 年	8 月 8 日死去

柳田國男記念公苑

● 利用時間

一般見学：午前 9 時～午後 4 時 30 分
会議・講座等：午前 9 時～午後 9 時
宿泊：午後 3 時～翌日午前 8 時 30 分

● 休苑日

毎週月曜日、祝祭日、年末年始

● 使用料

見学者：無料
集会室利用：530 円～
※集会施設の使用者は、町内または龍ヶ崎市内に居住する方で、社会教育または町の事業に関わる方に限ります。なお、個人でのご利用はできません。

● 問い合わせ

利根町生涯学習センター
〒300-1615 利根町大字中谷 967
TEL:68-3263

写真提供 「成城大学民俗学研究所」（表紙、50 歳ごろの柳田國男）
「個人蔵」（少年時代の柳田國男）

参加費無料

柳田國男生誕150年記念
特別講演と國男少年が暮らした利根町散策

2025
11/29
SAT

講演会

9:15 受付開始
9:30 開会
9:45 民謡紙芝居「大平さまの矢」（利根中学校美術部）
9:55 特別講演
「利根川流域の民俗
—女たちの祈りとかたち—」
國學院大学文学部教授
服部 比呂美 先生

11:25 中絶め
会場 利根町役場 1 階多目的ホール
茨城県北相馬郡利根町布川841-1

国男少年の足跡をたどる

（役場から記念公苑へ徒歩移動・雨沢あり）
11:40～12:20予定（徒歩・約1.3km）
倉見蔵神社 ⇨ 徳満寺 ⇨ 柳田國男記念公苑
定員 40名 定員になり次第締め切ります
申込先 利根町生涯学習センター
〒300-1615 茨城県北相馬郡利根町中谷967
TEL 0297-68-3263 FAX 0297-68-2540
mail: syoucen@town.tone.lg.jp
申込方法 ①住所 ②氏名 ③連絡しやすい電話番号をお書きになり、郵送・FAX・mail又は御持参のいずれかの方法で「利根町生涯学習センター」までご連絡ください
※団体の場合は 代表者の①住所 ②氏名 ③連絡しやすい電話番号 ④参加人数をお書きください
申込締切 11月20日木

午後の部 柳田國男記念公苑

生花・茶道・琴 中学生の紙芝居コーナー
柳田國男記念公苑 資料館自由見学（解説有）
15:00 記念行事閉会

利根町生涯学習センター

〒300-1615 茨城県北相馬郡利根町中谷967
TEL0297-68-3263 FAX0297-68-2540
mail: syoucen@town.tone.lg.jp
※車、自転車等で越しの方は、役場駐車場・駐輪場をご利用ください。 記念公苑内の駐車場は利用できません。

柳田國男生誕 150 周年を記念し、國男少年の利根町での暮らしや足跡をたどる記念行事が行われます。皆さまのご参加お待ちしております

5

令和 7 年 11 月 (No.740)

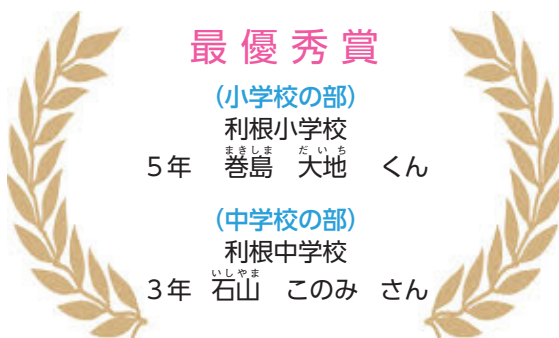
令和 7 年 11 月 (No.740)

4



犯罪や非行のない地域社会を築こう！ ～“社会を明るくする運動”地区大会開催～

10月9日、利根町文化センターにて、“社会を明るくする運動”取手地区大会が開催されました。
当日は、利根町・取手市・守谷市の保護司、更生保護女性会会員のほか、町内の民生委員・児童委員、青少年相談員、区長、教育委員、小中学校PTA、議会議員など、約150名の方々が参加し、利根中学校吹奏楽部のオープニング演奏や、小中学生の“社会を明るくする運動”作文コンテストの表彰および発表、また更生保護法人有光苑の補導主任である田代貢三郎氏による「なかなか聞けない唄の中のお話」を演題として講演が行われました。
なお、作文コンテストで最優秀賞で表彰された方々は次のとおりです。



人権問題講演会 —人権と差別— ～それって差別？ 区別？～



8月21日、利根町文化センターにおいて、町と町教育委員会共催による「人権問題講演会」が開催されました。
この講演会は、人権意識の高揚を図り、町民が互いに人権問題について理解と認識を深め合い、明るく住みよい社会をつくることを目的に開催されたものです。
講師には、日本福祉大学中央福祉専門学校特別顧問の渡辺哲雄先生をお招きし、人権と差別について分かりやすくご講演いただきました。
当日は一般の方、民生委員児童委員、教育関係者の方々、その他各種団体の方々が参加され、熱心に耳を傾けていました。

金刀比羅神社奉納相撲大会

9月23日、布川の金刀比羅神社下の土俵で、金刀比羅神社奉納相撲大会が行われました。
当日は、どの子供たちも、会場に集まった友人や保護者の声援を受けながら、自分の持つ力を精いっぱい出し切りました。互いに一步も譲らず膠着した場面や、逆転する場面もあり、会場は大きな盛り上がりを見せました。



(左から) 吉田 壮良くん、工藤 元気くん、脇 龍馬くん、工藤 大煌くん

利根町敬老会



9月21日、利根町文化センターで、約300名が参加のもと利根町敬老会が開催されました。第一部、式典では、今年度100歳(8名)、88歳(111名)を迎えられる方のご長寿をお祝いし、町長より褒状と記念品が贈られました。

式典後は、利根町リハビリ体操指導士の会の方々に協力をいただき、会場の皆さま全員でシルバーリハビリ体操を行いました。

第二部、余興では、演劇歌手の林田麻友子さんをお招きし、楽しいひとときを過ごしました。

オレンジサミット TONE2025



9月3日、利根小学校で人権教育を目的として、「オレンジサミット TONE2025」が開催されました。
今年のサミットのテーマは、「いじめを未然に防ぐには？～自分たちにできることを考えよう～」でした。利根小学校6年生と利根中学校1年生、初参加の学校運営協議会の委員によるグループディスカッションを行いました。

令和7年度コミュニティ助成事業

(一財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源としたコミュニティ助成事業を実施しています。

布川中宿区町内会では、この助成金を活用し、集会所の利便性向上、幅広い年齢層の利用増加、住民同士の親睦を深めることを目的に、テント・物置・椅子・テーブル・車いす上り台などを整備しました。



令和8年度 保育所等園児募集

入所を希望される場合は、入所基準を確認の上、お申し込みください。また、他市町村の保育所等入所を希望される場合は、事前にご相談ください。

現在入所されている方は、継続入所確認手続きの書類を保育所などを通じて配布します。

募集概要

▼入所基準

保育所等入所希望児童の住所が利根町にあり、保護者または同居の家族全員が、左記のいずれかの要件に該当し、保育を必要とする理由がある場合に申し込みできます。また、65歳以上の方はこの限りではありません。

- (1) 就労している（週16時間以上の就労）
- (2) 母親が妊娠中または出産前後である（予定日前8週を含む月初めから後8週を含む月末まで）
- (3) 保護者に疾病、心身に障がいがある
- (4) 親族の介護・看護をしている
- (5) 災害（火災・風水害・地震など）の復旧にあたっている
- (6) 求職活動中である（起業の準備を含む）就労している
- (7) 社会的養護の観点から保育の実施が必要と認められる場合
- (8) その他、右記に類する状況でお子さまの保育ができない場合

▼受付場所

子育て支援課 子ども福祉係
※申請用紙は、子育て支援課および各保育所などに設置しています。

また、町公式ホームページからもダウンロードできます。

▼受付期間

11月17日（月）～12月12日（金） 午前9時～午後4時（土・日曜日、祝日は除く）
※12月3日（水）は、午後8時まで受け付けを行います。
なお、郵送では受け付けません。

▼注意事項

保育所などの入所は、公正な方法により選考を行っています。（利用調整基準表に基づき、点数化などして点数の高い順に入所を決定）

なお、入所児童が各保育所などの定員を超えた場合は、入所基準該当者であっても入所できない場合があります。

▼問い合わせ

子育て支援課 子ども福祉係
☎68・2211（内線142）

令和8年度 児童クラブの入級児童募集

利用を希望される方は、募集要項を確認の上、お申し込みください。

なお、新1年生も令和8年4月1日（水）から利用できます。

※学校長期休暇中（夏休みなど）のみ利用を希望される方もお申し込みください。

募集概要

▼入級基準

令和8年度に利根小学校に在籍し、両親および同居する家族が自宅外勤務などにより、昼間（児童の授業終了時間帯）留守家庭となる児童

▼開級場所

・利根小学校児童クラブ 布川4230番地

・文児童クラブ 下曽根254番地

・文間児童クラブ 大房323番地1

※文児童クラブ・文間児童クラブは授業終了後、スクールバスにてクラブまで送迎します。

※入級クラブについては、各クラブの定員や児童の居住地区などにより決定します。

▼定員

・利根小学校・文間児童クラブ 各クラブ40名程度

・文児童クラブ 20名程度

※定員に達した場合は、入級できない場合があります。

▼開級時間

・授業終了後～午後6時30分
・午前8時～午後6時30分（授業休業日）

※土曜日は、利根小学校児童クラブに集約して開級します。

▼閉級日

日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）、お盆（8月13日～15日）

※災害などで、学校が臨時休校になった場合は閉級となります。

▼利用料など

5000円／月（8月は夏休み期間のため7000円）。2人目以降は半額となります。また、児童の傷害保険代（800円／年）や、おやつ代が別途必要です。

▼申込書配布

小学校の就学時健康診断時に配布します。（子育て支援課窓口にも設置しています）

※現在児童クラブを利用中の方には、クラブをとおして配布します。

▼受付場所

子育て支援課窓口

▼受付期間

11月17日（月）～12月12日（金）
午前9時～午後4時（土・日曜日、祝日は除く）

※12月3日（水）は、午後8時まで受け付けを行います。

※申込期限は厳守してください。

▼問い合わせ

子育て支援課 子ども福祉係
☎68・2211（内線144）

●町内にある児童福祉・教育施設

※掲載内容は令和7年11月現在のものです。内容が変更となることもありますので、必ず各保育所などにご確認ください。

施設区分	保 育 所	認定こども園				事業所内保育所
		保育所型	幼保連携型	幼稚園型		
施設名	東文間保育園	文間保育園	布川保育園	利根二葉幼稚園	利根大和幼稚園	もえぎ野わかば保育園
所在地	中谷1005-1	立木755	布川3003-2	羽根野850	布川2070	もえぎ野台1-1-8
電話番号	☎68-2303	☎68-3194	☎68-3501	☎68-4633	☎68-3438	☎090-3241-3959
定 員	—	1号 15名	1号 15名	1号 25名	1号 15名	—
	2号 28名	2号 33名	2号 22名	2号 22名	2号 18名	—
	3号 22名	3号 27名	3号 18名	3号 8名	3号 12名	3号 12名
	合計 50名	合計 75名	合計 55名	合計 55名	合計 45名	合計 12名
対象年齢	57日以上	6カ月以上		1歳児以上	12カ月前後（要相談）	57日～2歳児
開園時間	平日午前7時～午後7時	平日午前7時～午後7時	平日午前7時～午後7時	平日午前7時～午後6時	平日午前7時30分～午後6時	平日午前7時～午後7時
	土曜午前7時～午後6時	土曜午前7時～午後6時	土曜午前7時～午後6時	—	—	土曜午前7時～午後6時

●対象年齢についてはご相談ください。

- ・1号認定…教育標準時間利用の満3歳以上の就学前の子ども（直接園に申請してください。）
- ・2号認定…保育の必要性の認定を受ける満3歳以上の就学前の子ども
- ・3号認定…保育の必要性の認定を受ける満3歳未満の就学前の子ども

ひとり親家庭の小学校新入学児童に対する入学祝品贈呈

令和8年4月に小学校に入学するひとり親家庭（母子家庭・父子家庭）のお子さんに茨城県母子寡婦福祉連合会から、入学祝品（学用品）を贈呈します。

▼申込期限

12月19日（金）

▼申し込み窓口

子育て支援課 子ども福祉係

▼申し込みに必要な情報

- ①住所 ②児童氏名 ③生年月日 ④保護者氏名 ⑤連絡先

▼問い合わせ

茨城県母子寡婦福祉連合会
☎029・221・7505

児童虐待防止推進月間

11月は、「児童虐待防止推進月間」です。家庭や学校、地域などの社会全般にわたり、児童虐待問題に対する関心と理解を得ることができるよう、各自治体でさまざまな広報・啓発などの取り組みがなされています。

○子育ての悩み、里親について、ヤングケアラーなど子どもの福祉に関するさまざまな相談ができます。

児童相談所 相談専用ダイヤル

☎0120・189・783（いちばやく おなやみを）

※児童相談所は、子どもの健やかな成長を願って、ともに考え、問題を解決していく専門の相談機関です。

○「虐待かも」と思ったら、迷わずご連絡ください。

児童相談所 虐待対応ダイヤル

☎189（いちばやく）

※お近くの児童相談所につながります。

※連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

▼問い合わせ

子育て支援課 子ども福祉係
☎68・2211（内線147）

第39回 利根町駅伝大会開催～参加者募集～

▶開催日時・場所

- ◎日時：令和8年2月15日（日）《雨天決行、荒天中止》
- ・選手受け付け：8:00～8:25
 - ・開 会 式：8:30～
 - ・ス タ ー ト：9:00～

◎場所：利根中学校

▶コース

- ★小学生・中学生女子・一般女子
利根中学校・押戸・奥山・もえぎ野台・利根中学校
（周回コース：1人1周×6人）
- ★中学生男子・一般男子
利根中学校・立木・押戸・大房・奥山・もえぎ野台・
利根中学校（周回コース：1人1周×6人）

▶参加資格

- ・小学生の部：小学4年生～6年生（男子・女子混合可）
 - ・中学生の部：中学生
 - ・一般の部：15歳以上の方（ただし、中学生は除く）
 - ・平常健康に生活しており、健康診断などにおいて異常が認められない方
 - ・未成年の場合は、保護者が認めた方
- ※参加者は、あらかじめ医師の健康診断を受けるなど、各自の責任において健康管理をしてください。
- ※大会競技中の事故については、主催者側で応急処置を行います。その後の責任は負いません。
- ※けがに対する補償は、大会側で加入した保険の範囲内であることをご了承ください。

▶チーム編成

- ・1チーム

- ◎監督（代表者）一 般 の 部：1名（成人）
小中学生の部：2名（成人、正・副各1名）
- ◎選手6名 補欠2名以内（一般の部に限り監督・選手の兼任が可能）

部 門	距 離（単位：キロメートル）													
小学生の部	1区	2.7	2区	2.4	3区	2.4	4区	2.4	5区	2.4	6区	2.8	計	15.1
中学生女子の部														
一般女子の部														
中学生男子の部	1区	4.4	2区	4.3	3区	4.3	4区	4.3	5区	4.3	6区	4.6	計	26.2
一般男子の部														

▶参加申し込み

- ・参加申込書に必要事項を記入し、選手・補欠全員分の誓約書を添付し、役場生涯学習課に提出してください。
 - ・なお、参加費もあわせて直接納付（郵送不可）ください。
- ※参加申込書は役場生涯学習課・文化センター・生涯学習センターに設置しています。また町公式ホームページからダウンロードできます。
- ・申込期間：11月5日（水）～12月13日（土） 必着
 - ・受付時間：9:00～17:00（土・日曜日、祝日除く）
- ※ただし、申込最終日の12月13日（土）は生涯学習センターにて受け付けします。
- ※申込期限を経過したものは、一切受け付けません。また、締め切り直前は、申し込み窓口が大変混み合うことが予想されます。時間に余裕をもってお早めに申し込みください。

▶参加費

- ★小学生の部
- 町内 無料
 - 町外 1チームにつき 1,000円
- ★中学生男子の部・中学生女子の部
- 町内 無料
 - 町外 1チームにつき 2,000円
- ★一般男子の部・一般女子の部
- 町内 1チームにつき 3,000円
 - 町外 1チームにつき 5,000円
- ※参加費支払い後の出場キャンセルや荒天による競技中止の場合でも、参加費の返金はできません。

▶問い合わせ

- 利根町駅伝大会事務局（生涯学習課内）
☎68-2211（内線421）



社会保険料（「国民年金保険料」控除証明書）が発行されます

国民年金保険料は、所得税および住民税の申告において、その年の1月1日から12月31日までの納付額全額が社会保険料控除の対象となります。

控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が必要です。

国民年金保険料の納付を証明するための書類として、日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が発送されますが、国民年金保険料を納付した時期によって発送時期が異なります。

送付された控除証明書は大切に保管し、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書（または領収証書）を添付してください。

※控除証明書は電子データで受け取ることもでき、国税庁の提供するe-Taxでの確定申告などに利用することがあります。

※ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、納めた方が社会保険料控除を受けることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付の上申告してください。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」についての照会や、控除証明書を紛失された方は、ご本人のマイナンバーもしくは基礎年金番号をご用意の上、下記までご連絡ください。

▼発送時期

- ①1月1日から9月30日までの間に納付された方↓10月中旬から下旬にかけて順次発送
- ②10月1日から12月31日までの間に納付された方↓令和8年1月下旬から順次発送

▼問い合わせ

- ・ねんきん加入者ダイヤル
☎0570・003・004
（ナビダイヤル）
- ☎03・6630・2525
（050で始まる電話の場合）
- 月・金曜日…午前8時30分～午後7時
- 第2土曜日…午前9時30分～午後4時
- ※土・日曜日、祝日（第2土曜日を除く）、12月29日～1月3日はご利用いただけません。



日本年金機構



「利根町過疎地域持続的発展計画（案）」に係るパブリックコメント

町では、過疎地域の持続的発展に関する施策等を決定し推進していくため、令和3年9月に「利根町過疎地域持続的発展計画」を策定し、総合的かつ計画的な対策を実施してきました。

この度、本計画が令和7年度をもって計画期間満了となることから、令和8年度から令和12年度までの5年間を計画期間とする新たな計画の策定を進めています。

つきましては、新たな「利根町過疎地域持続的発展計画（案）」をとりまとめたので、次のとおり、町民の皆さまからのご意見をお伺いするパブリックコメントを実施します。

▼計画案の閲覧、意見募集期間

12月18日（木）～令和8年1月16日（金）午後5時15分必着

※冊子閲覧日および時間は、閲覧期間内の各施設の開庁時間内となります。

▼計画案の閲覧方法

- ・データ閲覧 町公式ホームページ
<https://www.town.tone.ibaraki.jp/>
- ・冊子閲覧 利根町役場（1階情報公開コーナー）・利根町生涯学習センター

▼意見書を提出できる方

- ・町内に住所を有する方
- ・町内に勤務または在学する方
- ・町内に事業所などを有する方

▼意見書の提出方法

意見の提出にあたっては、町公式ホームページまたは閲覧場所に備え付けの「利根町過疎地域持続的発展計画（案）」に対する意見書または任意様式（住所・氏名・電話番号を必ず明記）を、次のいずれかの方法により提出してください。

- ・窓口への持参
政策企画課 政策企画係
- ・郵送 〒300・1696 利根町
布川841番地1 利根町役場
政策企画課 政策企画係 宛
☎68・7990
- ・メール kikaku@town.tone.lg.jp

▼留意事項

・提出していただいた意見書の内容と、これに対する町の考えを、後日、町公式ホームページで公表します。（氏名などの個人情報情報は公開しません）

- ・同様の意見は、整理した上で一つの意見とする場合があります。
- ・提出いただいた意見書に対して、個別回答はいたしません。
- ・電話や窓口における口頭での意見や、期限を過ぎた意見書は受け付けません。

▼問い合わせ

- 政策企画課 政策企画係
☎68・2211（内線336）

ぼうさい掲示板

東日本大震災を忘れない

○東日本大震災

2011年（平成23年）3月11日、マグニチュード9.0の東北地方太平洋沖地震が発生し、利根町では震度5弱を観測しました。地震や津波、そして度重なる余震によって、各地に甚大な被害がもたらされました。

町の建物被害は、全壊22件、大規模半壊29件、半壊69件、一部破損3,108件の合計3,228件、人的被害は軽傷者2名でした。

町では、震災の記録を振り返り、そこから得られた教訓を町民の皆さまと共有するために「東日本大震災パネル展示」を開催します。展示では、津波による被害の様子や復興に向けた歩みを、写真や資料で紹介します。

この機会に、震災の記録から防災の大切さを改めて考え、日ごろの備えにつなげていただければ幸いです。ぜひ会場へお越しください。

○パネル展示について

展示期間：12月8日（月）～12月12日（金）

場 所：役場1階 イベントホール



※過去の展示の様子



○震災への備え

- ①家具や家電の固定・・・・・・・・・・地震で倒れないように、L字金具や耐震マットでしっかりと固定する。
- ②避難経路と避難所の確認・・・・・・・・自宅や職場、学校から最寄りの避難所までのルートを家族で共有する。
- ③非常持ち出し品の準備・・・・・・・・飲料水、懐中電灯、ラジオ、充電器、常備薬などをまとめておく。
- ④家族との安否確認方法を決める・・・・・・携帯がつかない場合に備え、災害用伝言ダイヤル（171）やSNSを活用する方法を事前に確認する。

○地震ハザードマップ

町公式ホームページでは、地震ハザードマップ（ゆれやすさマップ・液状化マップ）を掲載しています。地震発生時の揺れの強さや液状化の可能性を地域ごとに確認できるものです。

右記の二次元コードからアクセスできますので、ぜひご自身やご家族が住んでいる場所の状況を確認してみましょう。あらかじめ地域の特徴を知っておくことで、日ごろの備えや避難行動にも役立ちます。



▶問い合わせ 防災危機管理課 防災係 ☎68-2211（内線322）

消費生活相談だより

リチウムイオン電池の発熱・発火トラブルにご注意!!

リチウムイオン電池による事故が増えています。リチウムイオン電池は、スマートフォンやパソコン、電動自転車など、さまざまな製品に内蔵されており、私たちの身近な存在です。国民生活センターなどの相談事例をもとに、事故を防ぐためのポイントををご紹介します。

▼相談事例

①充電端子の焼損

就寝中にスマートフォンを充電していた。起きた時に焦げ臭いにおいがしたので確認してみると、充電器とスマートフォン本体の差込口が焦げていた。

②リチウムイオン電池の膨張

1年前にインターネット通販で購入した外国製モバイルバッテリーのリチウムイオン電池が膨らみ、破裂しそうになった。

③スマホ本体や充電器の発熱・発火

就寝中にスマートフォンの充電器が右足のすねに長時間接していた影響で、大きな水ぶくれと5センチの紅斑ができた。

▼事故を防ぐために

◎破損や衝撃によって発火する危険があるため注意しましょう。

◎車内など熱がこもる環境に置かないようにしましょう。

◎充電器の定格出力を超える機器を接続すると、充電器が高温になること

があります。接続する機器の仕様に応じて、適切な充電器を使いましょう。

一般ごみとして捨ててしまうと収集後に火災が発生することがあります。

廃棄方法が不明な場合は、生活環境課や購入したお店、近くの家電量販店、ホームセンターなどに確認してから処分しましょう。

（参考）国民生活センター・消費者庁・経済産業省・日本容器包装リサイクル協会

▼問い合わせ

①まち未来創造課 消費生活相談窓口

毎週月・水曜日（祝日除く）

午前10時～正午、午後1時～5時

リモート相談もご利用ください！

毎週火・木曜日（要予約）

☎68・2211（内線246）

②茨城県消費生活センター

平日と日曜日（日曜日は電話のみ）

午前9時～午後5時（日曜日は午後4時まで）

☎029・225・6445

③国民生活センター（消費者ホットライン）

年末年始を除く

午前9時～午後4時

☎188（いやや！）

※他市町村へのご相談は、遠慮ください。

こども家庭センターだより

4・5歳児をもつパパママ教室

小学校入学までに出来ることって何だろう？

幼稚園・保育園などの園生活から小学校での生活は、がらりと変わります。お子さん達には、どんな学校生活を送ってもらいたいですか？「初めての就学でドキドキ」、「お兄ちゃんお姉ちゃんに次いで更にこんな生活を送ってほしい」これからの園生活・家庭生活で、楽しく学校生活を送るための力をつけていきましょう!!

今回の講座では、発達を専門にしている先生が、就学に向けての良き足掛かりとなるように、「何をどのように」すると良いのかを分かりやすくお伝えいたします。皆さまのお越しをお待ちしています。

▼日時

11月20日（木）

午前10時～11時30分

（受け付け 午前9時45分）

※託児あり（希望者多数の場合は先着順とさせていただきます。）

▼講師

中村由美香 先生

公認心理師・臨床心理士

▼受講方法

左記のうち、ご希望の方法で受講できます。

・役場5階C会議室で受講

【10時～11時30分】

直接先生と情報交換相談ができます。

・自宅で Microsoft Teamsにて受講

【10時10分～10時55分】

・後日講演会のみ動画配信を視聴

▼申し込み方法

11月5日（水）までに電話またはメールにて役場子育て支援課までご連絡ください。

午前8時30分～午後5時15分

（土・日曜日、祝日を除く）

メール hokecen03@town.tone.lg.jp

※自宅で Microsoft Teamsで参加または後日動画配信を希望される方は、メールでお申し込みください。申し込み締切後、URLをお送りします。

▼問い合わせ

子育て支援課 母子保健係

☎68・2211（内線141）



お知らせ

● TONE Information ●

利根町役場

〒300-1696
茨城県北相馬郡利根町布川 841-1
tel 0297-68-2211 (代表)
fax 0297-68-7990

イベント・講習

柳田國男生誕150年記念 特別講演
演と國男少年が暮らした利根町散策

皆さまお誘い合わせの上でご参加ください。

▼日にち 11月29日(土)

【講演会】 ※申し込み不要

▼場所 役場1階 多目的ホール

▼時間 午前9時30分～11時30分

▼内容

・民話紙芝居(利根中学校美術部)

・講演 利根川流域の民俗―女たちの祈

りと私たち―(國學院大學文学部教授
服部比呂美氏)

【國男少年の足跡をたどる】 ※事前申し込み

▼時間 午前11時40分～午後0時20分

▼コース 役場→金刀比羅神社→徳満寺→

柳田國男記念公苑

徒歩移動約1.3km、解説あり

▼定員 40名

▼申し込み方法 ①氏名 ②住所 ③電話

番号を記載し、利根町生涯学習センター

へ郵送、FAX、メールまたはご持参の

いずれかの方法でお申し込みください。

「まちづくり」は

町民と行政のコミュニケーションから

「町長への手紙」で

あなたのご意見・ご提案を

お聞かせください!!

「町長への手紙」は、町民の皆さまの声を町
政に反映させるためのものです。

広報紙を活用して町民の皆さまにお配りいた
します。皆さまが、普段の生活の中で思ってい
ること、お気づきのこと、町に取り組んでもら
いたいこと、改善してほしいこと、お住まいの
地域の課題や展望など、町づくりに関するご意
見・ご提案をお寄せください。

お寄せいただいた全てのご意見を、すぐに実
行というわけにはいきませんが、皆さまと共に
考え、共に研究し、できる限り町政に反映して
まいります。

※ご意見は、下の用紙の裏面に記載してください。

また、必ずご住所、お名前、電話番号を明記
の上、お送りくださいますようお願いいたしま
す。匿名やペンネーム、誤った記載の場合、回
答や公表はいたしません。また、内容によって
は、回答までに時間が掛かる場合がございます
ので、あらかじめご了承ください。

過去に寄せられたご意見は左記の二次元コー
ドよりご覧いただけます。

▼問い合わせ

総務課 秘書広聴係

☎68・2211 (内線319)



利根町大字布川841番地1

利根町長 行

(総務課 秘書広聴係係長)

(切手を貼らずにこの封筒に入れてください)

差出有効期間
令和8年3月
31日まで



料金受取人払郵便

301-8790

(団体の場合は、代表者の①氏名 ②住
所 ③電話番号 ④参加人数を記載)
申込用紙は、役場生涯学習課、利根町生
涯学習センター・文化センター・図書館で
配布しますが、任意の様式でもお申し込み
ができます。

【柳田國男記念公苑】 ※申し込み不要

▼時間 午前11時～午後3時

▼場所 柳田國男記念公苑

▼内容 資料館(土蔵) 解説、生け花の展示
茶道・筆の実演 民話紙芝居、キッチンカー
※当日は役場と記念公苑間でシャトルバス
を運行します。

※車、自転車などでお越しの方は役場駐車
場・駐輪場をご利用ください。(記念公
苑内の駐車場は利用できません)

☎・☎ 利根町生涯学習センター
〒300・1615 利根町中谷967
FAX 68・2540
メール syoucen@town.tone.lg.jp
☎68・3263 (月曜日、祝日休館)

区長会議演説会

外国人との多文化共生に関する講演会を
開催します。「ご近所さん」として、理解
を深め合います。

▼日時 12月7日(日) 午後2時～4時

▼場所 利根町文化センター 多目的ホール

▼講演テーマ

「出会いから始まる多文化共生まちづく
り」『外国人』じゃなくて、『ご近所さん』

▼講師 公益財団法人 茨城県国際交流協
会 地域日本語教育コーディネーター
仙波美哉子 氏

▼主催 利根町区長会(事務局 総務課
秘書広聴係)

☎参加申込書に必要事項を記入し、11月28

日(金)までに、役場総務課に提出してくだ
さい。(メール・FAXも可)

参加申込書は、役場総務課窓口などに設
置してあるほか、町公式ホームページから
ダウンロードできます。

FAX 68・7990
メール info@town.tone.lg.jp
☎68・2211 (内線319)

図総務課 秘書広聴係

はたちのついで

20歳を迎えた皆さまの門出を祝うため、
左記のとおり式典を開催します。

▼日時 令和8年1月11日(日)午後2時から
(受け付け 午後1時15分から)

▼場所 利根町文化センター 多目的ホール

▼対象者 平成17年4月2日から
平成18年4月1日までの出生者

▼案内状

11月下旬発送予定(町内在住の方のみ)
※町外に転出した方で、利根町の式典に参
加を希望する方は、問い合わせ先までご
連絡ください。詳細は町公式ホームペー
ジに掲載しています。

☎利根町文化センター
☎68・7881 (月曜日、祝日休館)

スマホ相談窓口を開設

スマートフォンについて「困ったこと」、
「知りたいこと」がありましたらお気軽に
ご利用ください。

▼開設日時

12月3日(水)・11日(木)・17日(水)・25日(木)
※12月は水曜日・木曜日の交互開催となっ
ていますので、日程にご注意ください。
各日とも①午前10時～10時55分

会員募集中

まずは
一緒に働きましょう!

お電話で ご相談下さい

見積無料!

- ・剪定・草刈り・伐採
- ・障子・襖・網戸張替え
- ・雨樋・トタン板屋根修理
- ・大工仕事 など

ちょっと 困った時は

シルバー人材センターへ

簡易作業サービス

例えば・・・

- ・朝のゴミ出し・粗大ゴミ出し
- ・花壇の水やり・電球の交換
- ・家事支援 など

(一社)利根町シルバー人材センター(利根中となり)

☎0297-68-7896

「町長への手紙」

「町長への手紙」の使い方

- ・町長への手紙は、切手不要の便せん（封筒）になっています。
- ・用紙をキリトリ線で切り離し、「のりしろ」の部分にのりを付け、記入いただいたご意見が内側になるよう二つに折って貼り合わせてください。切手を貼らずに郵便ポストへ投函してください。
- ・この便せんは、令和8年3月31日(火)まで使用できます。

▼回答できない事例

ご意見などの内容が、次に該当する場合は、回答できないことがあります。

- 内容、趣旨が不明なもの
- 特定の個人や団体をひぼう中傷するもの
- 営利を目的としていることが明らかなもの
- 公序良俗に反するもの
- 架空名義や第三者へのなりすましと判明したもの
- 町が担当する事務でないもの
- その他、町が不相当と認めたもの

▼公開基準

町民の皆さまとの「協働のまちづくり」の推進と開かれた町政の実現を目指すため、町長への手紙とそれに対する回答を公開しています。公開の対象とするものは、町長への手紙のうち、町が文書で回答し、差出人より公開を承諾する旨の意思表示がされているものです。ただし、次のいずれかに該当する場合は除きます。

- 個人が特定されるもの
- すでに公開されているものとおおむね同一の内容または類似しているもの
- その他、公開の目的に適さないと判断したもの

キリトリ
のりしろ

題 名

のりしろ

のりしろ

-----この線に沿って内側に折り畳んでください。-----

〒 ご住所 (ふりがな)	性 別 年 齢
お 名 前	電話番号 (日中連絡のとれる)
本意見の回答を ☐ 希望する ☐ 希望しない	
※回答を希望する場合、 ご住所、お名前、電話番号を必ずご記載ください。	

町全体の課題として共有していくため、町公式ホームページなどで公開することを ☐ 承諾する ☐ 承諾しない
※チェックがない場合は、承諾しないものとして扱います。

新鮮野菜直売会

毎月第3月曜日（祝日の場合は翌日）に、地元の農家さんが生産した「時季の新鮮で安心安全な野菜」の直売会を行っています。

▼日時 12月15日(月) 午前9時～

※売り切れ次第終了

場 所 イベントホール

園農業政策課 農業振興係

☎ 68・2211（内線435）

オレンジカフェ（認知症カフェ）

◎響オレンジカフェ

▼日時 12月19日(金) 午前10時～11時30分

場 所 複合福祉施設 響

▼参加費 150円

園複合福祉施設 響 ☎ 61・8500

◎あらかいハウス(旧荒木医院)オレンジカフェ

▼日時 12月27日(土) 午前10時～11時30分

場 所 あらかいハウス(布川2851・2)

▼参加費 100円

園あらかいハウス

☎ 090・2529・7999

映画「オレンジ・ランプ」上映会
& 当事者交流会

池田病院認知症疾患医療センターでは、若年性認知症への理解、知識の普及および社会的理解の促進などを目的として、映画「オレンジ・ランプ」上映会と当事者交流会を開催いたします。ぜひご参加ください。

▼日時 11月29日(土)

【第1部】

映画「オレンジ・ランプ」上映会 午後1時30分～3時20分

【第2部】

当事者交流会 午後3時40分～4時30分
69歳位までの認知症の方とそのご家族（ご家族のみの参加も大歓迎です）

▼場 所 大昭ホール龍ヶ崎（龍ヶ崎市文化会館）龍ヶ崎市馴馬町2612

▼入場料 無料

※11月22日(土)までに、左記のどちらかの方法でお申し込みください。

① ☎ 0297・64・6582

② 下記二次元コード

※第1部、第2部どちらか一方の参加でも可能です。

▼主催 医療法人社団 八峰会

池田病院 認知症疾患医療センター

▼後援 龍ヶ崎市、牛久市、取手市、利根町

園池田病院認知症疾患医療センター

☎ 0297・64・6582

「いばらきレディースカレッジ
2025」牛久で開催

茨城県商工会連合会・茨城県商工会女性部連合会が主催する本イベントでは、講演会と物産展を同時開催します。物産展では県内の特徴ある商材を生かした商品が多数

出展されます。事前予約などは不要ですのでぜひお立ち寄りください。

▼実施日 12月9日(火)

午後1時～4時（物産展は正午～）

▼場 所 牛久市中央生涯学習センター

牛久市柏田町1606番地1

▼参加費 無料

園利根町商工会 ☎ 68・7417

利根町朗読サークル「よしきり」
30周年朗読会

藤沢周平・山本周五郎作品をメインに、昭和を感じる作品、ミステリアスな作品などバラエティーに富んだ構成となっております。お誘い合わせの上ご参加ください。

▼日時 11月25日(火) 午後1時から（午後0時30分開場）

▼場 所 利根町図書館 2階多目的ホール

▼参加費 無料

園☎ 68・5070 斉木

相 談

無料法律相談会

▼日時 12月1日(月) 午前9時～午後1時

▼相談内容 借金問題、離婚、相続・贈与

の問題、土地（借地）・建物のトラブル、

境界争い、夫婦・親子など家庭内の問題、

近隣とのトラブル、セクハラ、DV問題、

交通事故など

▼相談受付件数 12件まで（1人20分程度）

※相談日前日までの電話予約とします。た

だし、当日空きがある場合は、当日でも

受け付けます。

園福祉課 社会福祉係

☎ 68・2211（内線122）

水道メーター検針員募集中!

(毎月1日から8日までのお仕事です。)

ワークOK! お気軽にお問い合わせください。

テスコ株式会社 茨城県南事業所 ☎029-893-4027

茨城県牛久市神谷6-41-28



介護者のついで

『介護者のついで』は、介護者同士が集まり、毎月第2水曜日に開催しています。座談会や食事会などとおして情報交換を行い、お互いの交流を図っています。

また、利根町社会福祉協議会との共催による日帰り旅行や新年会などのリフレッシェ企画もありますので、気軽に参加ください。

▼日時 12月10日(水) 午後1時30分～3時

▼場所 利根町保健福祉センター

▼内容 懇談会

▼参加費 無料(申し込み不要)

※イベント時は実費負担あり

圖利根町地域包括支援センター

☎68・2211(内線131)

龍ヶ崎地方家族会

(ピア・かたつむり) 定例会

家族の中に精神障害の当事者を持つ父母や兄弟が集まって、毎月1回「家族を支える会」を開催しています。「支える会」は家族や親族だけが参加出来る会で、安心して悩みを話し合い、多くの参考意見が聞ける場です。初めて参加される方も気軽に立ち寄りください。

▼日時 12月6日(土)

午後1時30分～3時30分

▼場所 龍ヶ崎市市民活動センター

大会議室(龍ヶ崎市馴馬町2445)

▼対象地区 利根町・龍ヶ崎市・稲敷市・河内町・つくば市・そのほか

▼主催 龍ヶ崎地方家族会(ピア・かたつむり)

圖龍ヶ崎地方家族会会長

竹之内 ☎090・1614・2371

特定健診・後期高齢者健診・人間ドック健診などを受けられた方へ

健診結果はご覧になりましたか？

健診結果は、生活習慣病の重症化を防ぎ、今後の健康づくりを行っていくために必要な情報です。健診結果が良好だった方もそうでなかった方も、健康を意識して日々の生活をお過ごしください。

【個別相談会】

健診の結果で特に生活習慣病リスクのある方には、管理栄養士と保健師が、予防対策をはじめ、健康づくりをお手伝いします。

『個別相談会のお知らせ』が健診結果に同封されていた方、または個別に通知された方は、お知らせをご確認の上、忘れずにご予約ください。

▼日時 『個別相談会のお知らせ』参照
圖保険年金課 後期医療係

☎68・2211(内線178)

新基準原動機付自転車について

・新基準原動機付自転車とは
令和7年4月1日から、総排気量125cc以下の二輪車であって、最高出力を4・0KW以下に制御したのも「新基準原動機付自転車」として、原付免許で運転できるようにになりました。税額は2000円(年額)で、ナンバープレートは、総排気量50cc以下の原付と同じ白色です。

また、交通ルールも総排気量50cc以下の原付と同様となりますので、ご注意ください。
・登録(新規・譲渡など)について

新基準原動機付自転車を登録する場合には、従来の原動機付自転車の要件に加え「最高出力」の要件を満たすことが必要となり、外見および総排気量による識別が困難であることから、次のいずれかの項目において

行政書士無料相談会

▼日時 11月22日(土)

午後1時30分～4時30分

▼場所 利根町文化センター 集会室A

▼相談受付 事前予約(6組まで)

▼相談内容 相続、遺言、農地転用、外国人の在留資格、官公署の許認可全般

圖午前10時～午後2時

※相談日の3日前までに電話で申し込む

圖☎090・1603・7374 野村

その他

マイナンバー(個人番号) カード

休日交付専用窓口開設

▼開設日時

11月9日・30日、12月7日・14日の日曜日

午前8時30分～正午

※必ず本人がお越しください。

※交付申請は受け付けていません。ただし、

マイナンバーカードの記載内容変更・電子

証明書の更新・暗証番号の再設定は受け付

けます。

▼交付場所 役場1階 住民課

圖住民課 窓口係

☎68・2211(内線162)

軽自動車税用住所証明書を廃止

町では、軽自動車に関する各種手続きの際に、住所を証明する書類として、軽自動車税用住所証明書(無料)を発行していましたが、住民基本台帳システムが全国統一のものに切り替わり発行できなくなるため、11月28日(金)をもって廃止します。

廃止後は、住民票の写し(1通300円)をご利用ください。

確認します。

○譲渡(販売) 証明書の型式認定番号

○国土交通省が運用する最高出力確認制度

に基づいて、確認実施機関(国土交通大臣が認定した最高出力確認を実施する

者)が個々の車両ごとに発行する、最高

出力確認済み証明書または確認実施機関

による最高出力確認済みの表示(シール

の画像などを印刷したものを提出してく

ださい)

圖税務課 町民税係

☎68・2211(内線203)

こんなときは必ず税務課に

連絡・届け出を

●建物の新・増築や取り壊しをしたとき
建物の新築・増築、または取り壊しを行い、税務課資産税係の調査を受けていない建物がある場合には、面積の大小にかかわらず必ずご連絡をお願いします。

また、年末年始にかけて完成・取り壊しが見込まれる場合にもお知らせください。
※連絡や届出がない場合、すでに取り壊した建物でも課税されてしまうため、忘れずに届け出をしてください。

●固定資産の所有者が亡くなったとき

相続人の中から代表者(亡くなった方に

代わり、新たに納税される方)を決定し、「相

続人代表者指定届兼固定資産現所有者申告

書」を提出してください。この申告書によ

り、法務局での相続登記が完了するまでの

間、代表者の方へ納税通知書を送付します。

なお、法務局での登記がない未登記家屋

の場合には「未登記家屋所有者変更届」

の手続きが必要です。

※所有者不明土地の解消に向けた民事基本法

なお、マイナンバーカードをお持ちの方は、コンビニエンスストアなどのマルチコピー機でも住民票の写し(1通200円)を取得できます。

圖住民課 窓口係

☎68・2211(内線162)

文化センター多目的ホールの利用が出来るようになります

文化センター多目的ホール照明等更新工事のため、左記の期間は多目的ホールの利用ができません。

なお、多目的ホール以外は、通常どおり使用可能です。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

▼工事予定期間

令和8年1月13日(火)～6月30日(火)

※工事完了後、広報とねなどでお知らせします。

圖利根町文化センター

☎68・7881(月曜日、祝日休館)

高齢者の健康づくりのため 出前講座をご利用ください

皆さまが地域で集まる機会に、フレイルの具体的な対策方法を学び、日常生活を見直してみませんか？

▼対象 年齢60代以上のグループ(10人未満も対応可)

▼日時 午前9時～午後4時

(土・日曜日、祝日を除く)

▼申し込み方法 電話または窓口にて(申し込み後、日程や内容などの事前打ち合わせあり)

圖保険年金課 後期医療係

☎68・2211(内線178)

を相続などで取得したことを知った日から3年以内に、相続登記の申請をすることが令和6年4月1日から義務化されました。

▼固定資産税とは

毎年1月1日(賦課期日)に、土地・家屋・償却資産(これらを総称して「固定資産」といいます。)を所有している人が、その固定資産の所在する市町村に納める税金です。

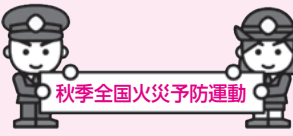
圖税務課 資産税係

☎68・2211(内線208)

令和7年11月9日(日)
～11月15日(土)

**急ぐ日も
足止め火を止め
準備よし**

※2025年度全国統一防火標語



秋季全国火災予防運動

稲敷広域消防本部 利根消防署

ストップ!! 枯れ草火災

「焼却行為」が原因の火災は、冬場に多く、利根消防署管内においても火災原因のワーストになっています。

田畑や墓地で枯れ草、剪定くずなどを焼いていて、その場を離れている間に燃え広がってしまうケースが多くあります。

燃え広がったときのために水を入れたバケツや、水道ホースの準備をしています。

炎は予想以上のペースで燃え広がっていき、消せなかったというケースが多くあります。

枯れ草を燃やすだけのつもりが、家や山まで燃えてしまうこともあります。

【たき火】は、危険な火災を引き起こす

可能性が非常に高い行為です!

圖防災危機管理課 消防交通係

☎68・2211(内線323)

あなたの 現状のまま
家・不動産買取ります。

☎ 0120-36-7082

即金買取
諸経費0円

※物件・査定状況により異なります

支払い最短
48時間



あなたの家
HOUSE DO
ハウズドゥ 取手戸頭 (株式会社JOB HOPE)

ハウズドゥ 取手戸頭 買取



COFFEEHOUSE

とむとむ

スペシャルティコーヒーをサイフォン
2杯立てゆったりとした空間で飲める店

〒300-1604 利根町横須賀 804-1
http://www.coffeetomtom.com/
☎ 0297-68-8154



みんなとめよう!!国際電話詐欺

「+」から始まる国際電話を利用したニセ電話詐欺が多発しています。

「国際電話不取扱受付センター」に電話して申し込みをすると、国際電話の発着信を簡単・無料で停止することができます。

ニセ電話詐欺に遭わないために

「電話は全て留守番電話設定!」、「知らない電話番号には出ない、折り返さない!」を心がけるとともに、国際電話を利用しない方は「国際電話利用停止」の申し込みをしてニセ電話詐欺の被害をシャットアウトしましょう!

○国際電話不取扱受け付けセンター

☎ 0120・210・364

○オペレーター案内

平日午前9時～午後9時

○自動音声案内 平日、土・日

曜日、祝日24時間



iOS



Android

茨城県警察では防犯アプリ「いばらきポリス」で、地域の犯罪発生状況や不審者情報などをお知らせしています。

ダウンロードは「いばらきポリス」で検索、または右記二次元コードを読み込み
図取手警察署 0297・77・0110

はかり(特定計量器) 定期検査

取引または証明に使用するはかりは、2年に1回定期検査を受けなければなりません。町においても、下記日程により定期検査を実施しますので、必ず受検してください。なお、所在場所での検査を希望する場合は、茨城県指定定期検査機関による所在場所検査または計量士による巡回検査制度もあります。

▼日時 12月22日(月)
午前10時30分～正午、午後1時～3時

▼場所 利根町臨時計量検査所
(利根町役場公用車庫内)

▼当日持参するもの

①手数料
(1台あたり520円～3000円位)

②受検通知ハガキ

③はかり(分銅、おもりも必ず持参)

図まち未来創造課 商工観光係

☎ 68・2211(内線244)

・茨城県指定定期検査機関 一般社団法人
茨城県計量協会

☎ 029・225・7973

・茨城県計量検定所 指導課

☎ 029・221・2763

竜ヶ崎税務署からのお知らせ

令和7年度税制改正に伴い、所得税の基礎控除および給与所得控除の見直しなどが行われ、12月以降に行う年末調整から適用されます。

詳細は、左記二次元コードをご覧ください。

図コールセンター

0570・02・4562(ナビダイヤル)

受付時間 午前9時～午後5時(土・日曜日、祝日および12月29日、1月3日を除く)



年末調整



源泉所得税

競争入札参加資格審査申請

令和8年度において、茨城県南水道企業団が行う競争入札に参加を希望される方の申請の受け付けを行います。提出書類など詳細につきましては、茨城県南水道企業団ホームページをご覧ください。

▼有効期限 令和8年度(令和8年4月1日)～令和9年3月31日(水)

▼受付期間 11月1日(土)～11月30日(日)※当日消印有効

▼提出方法 郵送

▼申請業種区分

①建設工事関係

②測量・建設コンサルタント関係

③物品製造など、役務提供、その他

図茨城県南水道企業団 総務課庶務係

☎ 0297・66・5131(代)

https://www.ibanaww.ne.jp

アレルギー疾患住民向け講演会

本講演会では、アレルギー疾患に関する最新の知識や予防方法について、医師、看護師、薬剤師、および管理栄養士が分かりやすくお話しします。

▼日時 12月7日(日) 午後1時～3時

(午後0時30分 開場)

▼場所 筑波大学附属病院 桐の葉ホール
2階講堂(茨城県つくば市天久保2丁目1番地1)

※駐車場は、外来用の立体駐車場をご利用ください。

▼定員 先着80名(事前申し込み必要)

▼内容 成人喘息、食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、エビペンの正しい使い方など

▼費用 無料

▼申込期間 12月4日(木)

図左記二次元コードまたはお電話より申し込みください。

※定員に達し次第、受け付け終了

図アレルギー疾患医療拠点病院事業

筑波大学附属病院総務部 医療支援課

☎ 029・853・5673 朝日



休日・夜間の受診が必要なとき

取手北相馬休日夜間診療所(内科・外科)
取手市野々井1926番地
(取手北相馬保健医療センター医師会病院内)
☎ 0297-78-6111
※必ず事前に医療機関に電話をしてください。
診療時間 土曜日:17時～翌朝9時
日曜日、祝日・年末年始:9時～翌9時

受診を迷ったり・誰かに相談したいとき

茨城 おとな救急電話相談
プッシュ回線の固定電話、携帯電話から
短番ダイヤル #7119

茨城 こども救急電話相談
プッシュ回線の固定電話、携帯電話から
短番ダイヤル #8000

または
050-5445-2856
24時間 年中無休
相談は無料です。
ただし通話料は利用者負担となります。

男女共同参画ってなあに? Part 139

11月は「男女共同参画推進月間」&
「女性に対する暴力をなくす運動」

男女共同参画推進月間とは

県では、職場や地域、家庭などにおける男女共同参画への関心と理解を深め、さまざまな活動が積極的に行われるよう、県の男女共同参画推進条例に基づき、毎年11月を男女共同参画推進月間と定めています。
町においても、11月は「利根町地場産業フェスティバル」での啓発イベントの実施や、役場イベントホールにて男女共同参画に関するパネルなどを掲示し、男女共同参画社会に関する周知啓発に努めています。

「女性に対する暴力をなくす運動」 — 11月12日～25日 —

配偶者・パートナーからの暴力、性犯罪、売買春、人身取引、セクシュアルハラスメント、ストーカー行為など女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害する重大な問題であり、いかなる理由があっても許されるものではなく、現状として多くの方が被害に遭っています。
暴力の主な原因として、家庭や職場など社会における男女の固定的役割分担意識や男女の経済格差などが挙げられますが、男女があらゆる分野において対等なパートナーとして活躍する男女共同参画社会を形成するためには、解消すべき重要な課題となっています。

さらに、近年、若年女性が、性を売り物とするいわゆる「JKビジネス」と呼ばれる営業により、性的暴力の被害にあったり、モデルやアイドルなどへの勧誘をきっかけにアダルトビデオへの出演を強要される被害に遭うことが、社会問題になっています。
この問題に対し、加害者と被害者を生まないために、この運動をきっかけに暴力や人権尊重について考えてみませんか。



相談窓口一覧 ～DVや性暴力の悩み、受け止めてくれる人がきつという。年齢・性別問わず相談できます～

性犯罪・性暴力 ※AV出演被害に関する相談もできます

- 性暴力被害者サポートネットワーク茨城 (はやくワンストップ「#8891」)
電話:「#8891」もしくは「0120-8891-77」または「029-350-2001」
時間:平日9:00～17:00(女性相談員が対応します)
※上記の時間は、いばらき被害者支援センターが対応し、夜間休日は、内閣府のコールセンターが対応します。
- 茨城県警察 性犯罪被害相談(勇気の電話「#8103」)
電話:「#8103」または「0120-21-8103」【24時間受け付け】

配偶者・交際相手からの暴力

- 茨城県配偶者暴力相談支援センター(DV相談ナビ「#8008」)
専門の女性相談員があなたと一緒に考え問題解決のために助言。相談は無料、秘密厳守、匿名相談も可。
電話は「#8008」もしくは「029-221-4166」へ。
相談時間は平日9:00～21:00 土・日曜日、祝日9:00～17:00

- 問い合わせ 政策企画課 政策企画係 ☎ 68-2211(内線338)



●生徒の意見を一部紹介します！ みなさんありがとうございました！

いろんな文化を知る！！	差別しない	外国人にやさしくする	お互いの価値観を分かち合い、相手に配慮し、積極的に行動する
外国人でも関係なく仲良く接する	日本のルールや法律などを教えて守ってもらいながら生活してもらう	さまざまな宗教の特徴を理解したり、それを知らない友達に伝える	ひとそれぞれの文化を理解する

◆9月9日、利根小学校6年2組で多文化共生の授業を実施しました。

「多文化共生の実現に向けて」というテーマと一緒に考えました。

「多文化共生とは何か？」から始まり、自分の文化と友達の文化を見つけ、その後、グループワークを行いました。授業の最後には、「みんなが住みよいまちにするためにはどうすればいいか？」について意見を伺いました。

今回は、このような機会をいただきありがとうございました。皆さまからいただいた意見を受け止め、日本人も外国人も住みやすいまちづくりに取り組んでいきます。



利根町総合型地域スポーツクラブ

とねワイワイくらぶ

ENJOY SPORTS！
ENJOY LIFE！

「とねワイワイくらぶ」は、文科省の「スポーツクラブ育成モデル事業」のもと、2005年に結成された「利根町総合型地域スポーツクラブ」です。地域住民にスポーツに親しんでもらうことを目的に活動しており、会員数は120名を超え、大きな団体に成長しています。

当クラブは地域のスポーツ振興だけではなく、住民の健康づくりや体力増進、豊かなコミュニケーションづくりを目指して活動しています。毎年約600回開催され、参加人数は延べ7500人以上となっています。

会員は、どの種目に何回でも参加することができ、多くの会員は複数の種目を楽しんでいます。

初めての方にもスタッフが丁寧に指導します。用具類も準備してありますので気軽に参加し体験してください。

初回は体験参加として参加費は無料です。また、下記の種目以外にも、バスハイク、ボウリング大会なども定期的に開催されていますので、多くの方の参加をお待ちしております。

競技を指導される方、会の運営のお手伝いができる方も募集していますので、ご協力をお願いいたします。

とねワイワイくらぶ 令和7年12月の活動予定

活 動	実施日	時 間	場 所
楊名時太極拳	(月) 1・8・15・22 (水) 3・10・17・24 (金) 5・12・19・26	①月・水・金 7:00～7:40 ②月・水 7:30～8:30 ③水曜夜 19:00～20:30	①早尾台緑地広場 ②とねっ子公園 ③利根町文化センター
テニス教室	(金) 5・12・19・26	10:00～12:00	利根浄化センターテニスコート
テニス	(月) 1・8・15・22	10:00～12:00 13:00～15:00	利根浄化センターテニスコート
グラウンド・ゴルフ	(日) 7・14・21・28 (水) 3・10・17・24	9:30～12:00	(日曜日) 旧文小学校グラウンド (水曜日) 利根浄化センター
バドミントン・卓球・ニュースポーツ	(土) 6・13・20・27	9:30～12:00 13:30～15:30	旧文小学校体育館
ニュースポーツ 他	(火) 2・9・16・23	19:30～21:30	
バドミントン	(日) 7・14・21・28	19:00～21:00	
健康体操	(日) 7・21	10:00～12:00	利根町生涯学習センター

★プログラムは、状況により変更・中止する場合があります。最新の活動計画は、各公共機関のパンフレット用ラックに配付してあります。または「とねっ」でもお知らせしています

★会員は、定例クラブ活動のどの種目を選んで同じ会費です。ビジター参加は、大人 300 円、子供 150 円です。★早朝の楊名時太極拳は無料です。

●問い合わせ とねワイワイくらぶ 事務局 ☎090-1407-4480

日本ウェルネススポーツ大学通信

WELLNESS Campus!

新しく校舎と寮が完成しました！
令和7年4月に新しく校舎と寮が完成しました！
校舎は「日本グローバルビジネス専門学校2号館」です。県道4号線沿いの大学校舎前に建設され、校舎の中には普通教室が6室、パソコン室が2室あり、とても充実した学習が受けられる環境が整っています！
寮は「第10寮」として完成し、本学第2キャンパス向かいに位置しております。部屋数が15部屋、シャワールームやランドリールーム、食堂が完備されており、とても充実した環境となっております！さらに第2キャンパストレーニング場までは徒歩2分、第1キャンパスまでは徒歩4分と、立地も素晴らしい場所に新設されました！
新しく校舎や寮が出来たことによりウェルネスグループはさ



日本ウェルネススポーツ大学からの情報をお届けします。

問い合わせ 日本ウェルネススポーツ大学

1号館 布川 1377
2～4号館 布川 1649

☎ 0297-68-6787
FAX 0297-68-6788



オープンキャンパスを開催しています。詳しくはホームページをご覧ください（日程等は随時更新します）。また、運動部の体験・見学をご希望の方は、随時受け付けをいたしますので事務局までご連絡ください。学校推薦型選抜、指定校推薦、総合型選抜D日程の願書受け付け中です。

学校推薦型選抜は11月3日（月）～11月7日（金）、指定校推薦は11月17日（月）～11月21日（金）、総合型選抜D日程は11月24日（月）～11月28日（金）となっています。

利根フリフリクラブ主催

フリフリグッパ体操 地区運動集会



ボール使用で全身運動

参加者の声
ハニー、みなさんこんにちは。私はフリフリグッパ1年生です。おそるおそる参加してみました。1時間が楽しいこと楽しいこと。
若い先生や先輩のリードの中、脳トレ（ゲーム感覚）は手とり足とりで身体と心もほぐれます。その後、水川きよしの歌と水前寺清子の曲で「フリフリグッパ」を行います。これが身体の隅々まで行き渡ります。大きな笑い声と軽やかなステップで、会場は華となり「来見」を期して解散となります。とにかくとても楽しいですよ。新入生をお待ちしております！！
（全会場参加 Fさん）
昨年12月入会の参加者さんから楽しさが伝わってくる声をいただきました。町内2カ所です。月6回行われている運動集会に、ほとんど参加されており、運動習慣も身についたのではないのでしょうか。
運動は苦手と思っている方、軽い運動を仲間と一緒に楽しく始めてみてはいかがでしょうか。

フリフリ地区運動集会予定（令和7年11月～12月）※参加無料

場 所	日 程			時 間	持ち物
利根町文化センター	第1・3木曜日	11/20	12/ 4・18	10:00～11:00	飲み物、タオル、ボール 室内運動靴
	第2・4水曜日	11/26	12/10・24		
布川地区コミュニティセンター	第1・3火曜日	11/18	12/ 2・16	9:45～10:45	
講師：筑波大学 ^{くわみず} 桑水先生・ ^{やまさき} 山崎先生・ ^{はた} 秦先生・ ^{かん} 姜先生・ ^い 李先生 ※福祉バス・ふれ愛タクシーをご利用ください。 ※初めてご参加の方は利根町保健福祉センターまでご連絡ください。 ※状況により中止される場合があります。					

●問い合わせ 利根町保健福祉センター ☎68-8291



今回は、「ブルーカーボン」のお話です。

空気中の CO2 を減らすためには CO2 排出量の削減とともに、CO2 吸収量の増加も重要なポイントです。陸地では植物が光合成により CO2 を吸収することがよく知られていますが、その際に取り込まれ貯留される炭素を「グリーンカーボン」と呼びます。海においても海草や海藻が光合成を行い、海水に溶けている CO2 を吸収します。その際に取り込まれ貯留される炭素を「ブルーカーボン」と呼びます。ブルーカーボンは海底や深海などに長期間貯留されるため、地球温暖化対策に貢献できると考えられています。

CO2 の主な吸収源となっているのが、「ブルーカーボン生態系」と呼ばれている海草や海藻が生える藻場（もば）、塩性湿地・干潟、マングローブ林などで、これらを保全し育てていくことが、ブルーカーボンを増やすことにつながります。日本において藻場はブルーカーボン生態系の大部分を占めていますが、魚介類による食害（磯焼け）や海水

温の上昇、埋め立てや海水汚染などにより減少し続けてきました。ブルーカーボンを増加させるためにも、藻場を甦らせることが課題となっています。

【ここに注目】

ブルーカーボン生態系には CO2 吸収としての役割だけではなく、海洋生物の産卵・保育場としての生物多様性、水質浄化、さらに漁業など水産資源の活性化といった多面的な価値があります。ブルーカーボン生態系の保全活動を推進することが、地球温暖化の防止のみならず、生物多様性に富んだ豊かな海を醸成し、ひいては私たちの豊かな生活につながります。

【関連 URL】

環境省「エコジン」

<https://www.env.go.jp/guide/info/ecojin/feature1/20240828.html>

環境省「ブルーカーボンとは」

<https://www.env.go.jp/earth/ondanka/blue-carbon-jp/about.html>

国土交通省「港湾：ブルーカーボン - 国土交通省」

https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk6_000069.html

認知症地域支援推進員のつぶやき No. 87 自分を大切にするのは難しい？

「介護はいつまで続くのかわからない、だから不安になる」皆さまのまわりに、そう話す方はいませんか？特に、認知症の症状はさまざまで、家の中と外で様子が違うことも多いため、抱える悩みを周囲に理解されずにいる介護者の方も多いと思います。

「長年連れ添ったから最期まで付き添う。それは決めている。でも、正直、辛い」

「介護を続けるにしても、自分もいつまで健康でいられるだろうか」

「仕事や子育てもあるから、介護だけに時間を使えず両親に申し訳ない」

「介護しているから時間がとれないことを、同級生にわかってもらえない」

人と関わる仕事に携わっていると、実にさまざまな思いで介護に向き合っていることを感じます。そして、ふと、誰にも言えない一言を打ち明けて下さることもあります。ゴールが見えないと、不安で辛い気持ちになりますよね。

町では、介護者の身体的、精神的負担の軽減を目的に、介護者のつどいを毎月 1 回開催しています。介護者同士の情報交換・交流があり、時には笑い、時には愚痴ったり。安心して介護が継続できるように、自分のことも大切にしながら、ほっと一息ついてみませんか。

私たちはここにいます！

認知症地域支援推進員配置施設

●利根町地域包括支援センター	☎68-2211	●利根町保健福祉センター	☎68-8291
●複合福祉施設 響	☎61-8500	●介護老人保健施設 もえぎ野	☎84-6081

地域おこし協力隊通信



田井隊員

おかげさまで 9 月 20 日、利根小体育館にて、「第 10 回走りの教室」を開催することができました。合計 11 名が参加してくれました。皆さまのご協力・ご参加ありがとうございました！細かなジャンプでリズムトレーニングをしたり、徒競走のスタート練習やテニスボールを使った玉入れの練習など、運動会で元気に楽しく活躍できるようなトレーニングメニューを作成しました。「走る・投げる・跳ぶ」という 3 つの動作は全ての運動の基礎となります。ぜひ小さい頃から親しみたいですね。

地域クラブ活動「すばかるとね」も皆さまのおかげで、子どもたちが楽しく参加しております。準備や見回りなどにご協力いただいている皆さま、いつもありがとうございます。事務局ではさらなる内容の充実に向けて、指導者の方を募っております。スポーツ指導歴がある方や、お知り合いにスポーツ指導が可能な方がいらっしゃいましたら、役場生涯学習課までご紹介ください。引き続き、走りの教室や地域クラブ活動、スポーツ関連事業、教育分野などを通じて町へ貢献していきたいと考えております。ご理解ご協力のほどよろしくお願いします。

「走る協力隊」稲垣鉄平です。今回は 7 月より始動している「TONE 駅伝プロジェクト」について 9 月時点の活動報告をしたいと思います。メンバー構成は一般男子 8 名と高校生男子が 1 名の計 9 名です。毎月 2～3 回の頻度で集合練習会を重ねており、参加者はお互いに刺激を受けながらきついトレーニングにも楽しんで取り組んでいます。引き続きトレーニングを行い、12 月 13 日に開催される県民駅伝に挑戦したいと考えておりますので応援よろしくお願いします！また、今後も随時メンバー募集していますのでご興味のある方は「地域おこし協力隊・稲垣」まで気軽にお声がけください！隔週土曜日開催中の朝ランもご参加お待ちしております！



稲垣隊員



藤田隊員

こんにちは！空き家担当、藤田です。私が主に担当している農家さんの空き家は、町内に 100 軒ほどと、数としてはそんなに多くないのですが、最近は空き家の所有者さんなどから直接ご相談頂くことも。1 軒でも多く利活用、解決に導けたらと思いますので、お近くに空き家でお困りの方がいらっしゃいましたら、ぜひお気軽にお声がけください。農家空き家に移住した私自身の活動としては、9 月頭の週末に稲刈りイベントを開催しました。田植えの際と同様に、家族や友人に加え、町内からもご参加頂き、にぎやかに初年度の収穫を終えました。無事に収穫できたことに加え、大勢の有志の方と共に初収穫を祝えたことが何より嬉しかったです。もちろん次年度への反省点もたくさんあるので、来年はもっと要領よく、日ごろご指導頂いてるプロ農家さんたちにももう少し近付けたいと思います。

こんにちは！空き家コーディネーターの「ドゥーさん」こと安藤です。この春から地域おこし協力隊として、県内のさまざまな自治体を訪ね、空き家バンクや移住促進の取り組みを視察しています。視察先では、空き家対策がうまくいっている自治体もあれば、苦戦している自治体もありました。それぞれの地域性（経済状況や人口構成など）に合わせた各自治体の工夫は、町にとって大変参考になるものばかりです。空き家の活用や減少には、自治体の支援が欠かせません。空き家の所有者さんの費用負担を軽くしたり、移住を考える方のハードルを下げたりすることで、空き家問題の解決につながっていきます。今回の視察をとおして、自治体の支援は単純に空き家を抱える方だけでなく、町全体の活性化につながると感じました。ただし、これらの支援は、法令やルールに則って正しく活用することが大切です。これからも、この取り組みを町の活性化に役立てられるよう活動していきます。空き家についてお困りのことがあれば、どんなことでもお気軽にご相談ください。



安藤隊員



保健福祉センターだより
〒300-1632
茨城県北相馬郡利根町下曾根 221-1
tel 0297-68-8291
fax 0297-68-9149

令和7年度ヘルスミート養成講座

利根町食生活改善推進員（ヘルスミート）は、「食」を通じた健康づくりのサポーターとして、地域に根ざした食育活動やイベントで普及活動をしています。

健康的な食習慣は、健康寿命延伸のために欠かすことはできません。この機会にご自身、ご家族、地域のために一緒に活動してみませんか。

●対象

利根町在住（年齢・性別問わず）

●費用

2000円

●講座日程

- （調理実習3回を含む全5回コース）
①12月19日（金） ②令和8年1月16日（金）
③令和8年1月30日（金）
④令和8年2月6日（金）
午前9時30分～午後3時
⑤令和8年2月20日（金）
午前9時30分～午後0時30分

●申し込み期限

12月5日（金） 定員10名になり次第終了
養成講座では食事や健康づくりに関する知識や技術を学び、受講終了後は利根町ヘルスミートとして地域での活動に参加していただきます。その他、スキルアップのために定期的に会員対象の研修会を行っています。活動は主に月～金曜日が中心です。

詳細は利根町保健福祉センター健康増進係までお問い合わせください。

国が推奨する5つのがん検診

国民の2人に1人ががんになり、4人に1人が亡くなっています。しかし、皆さんががん検診を受けることでがんによる死亡を今よりも減らすことができます。厚生労働省では、がん検診の受診率を60%以上とすることを目標に
①子宮頸がん ②乳がん ③胃がん ④大腸がん ⑤肺がんの5つのがん検診を推奨しています。

これらのがん検診は、がんで死亡するリスクを減らせることが科学的に証明された検診で、検査方法や、対象年齢、受診間隔など指針が定められています。

今月号から全5回のシリーズでがん検診についてお知らせしていきます。今月号は『①子宮頸がん検診』についてです。

子宮頸がんは、子宮の入り口にあたる「子宮頸部」で発生するがんのことです。若い年齢層で発症する割合が比較的高く、20歳代後半から増加する女

性特有のがんです。

子宮頸がんはHPVの感染が原因とされており、主に性的接触により感染し女性の多くが一生に一度は感染するといわれています。初期のうちは症状がなく、進行するにつれ月経以外の出血（不正出血）や性交時の出血、おりものの変化、腰痛、腹痛などが現れます。

【効果的な予防方法】

子宮頸がんで苦しまないために、適切な予防方法を学びましょう。

○20歳を過ぎたら定期的にがん検診を受診 子宮頸がんの大部分は、性交渉で感染するHPVが原因ですので、性交渉が1度でもあれば子宮頸がん検診を受ける必要があります。

また、性交渉がない期間が続いても発病のリスクはありますので検診を受けることが必要です。

町では、12月1日（月）、2日（火）に集団検診を実施します。

（予約は11月11日（火）8時45分から開始）

また、医療機関で利用できる受診券の発行もしていますので、ぜひご利用ください。

○HPVワクチンによる子宮頸がん予防 HPVワクチンによっていくつかの種類のHPV感染を予防することができます。日本では小学校6年生から高校1年生相当の女性が定期接種の対象です。しかし、ワクチンで完全に感染を防げるわけではないため、検診を定期的に受診することが大切です。

次号は、『②乳がん検診』についてお知らせします。

令和7年度茨城県シルバーハビリ体操指導士感謝状が贈呈されました！

住民参加型の介護予防事業であるシルバーハビリ体操指導士養成事業は、モデル事業から始まって20年以上経過しました。そこで永年にわたり、シルバーハビリ体操指導士として、地域住民の健康づくりや介護予防の推進に貢献された7名の方に、県より感謝状が贈呈されました。

茨城県のシルバーハビリ体操の発足と共に歩む利根町のシルバーハビリ体操は、これからも、末永く続くと思います。町としても、シルバーハビリ体操を応援していきますので、どうぞ皆さま体操教室へご参加頂きますよう、よろしくお願い致します。



今後の地域の体操教室での活躍を期待しています。



みんなに知ってほしい飲酒のこと

～厚生労働省が健康に配慮した飲酒に関するガイドラインを作成～

お酒が全く飲めない人がいる一方で、たくさん飲める人もいます。これは、アルコールを分解する酵素であるADH1Bと、アルコール分解により発生する有害物質アセトアルデヒドを処理するALDH2の、どちらがより活性であるかに関係し、それは本人の遺伝子により左右される先天的な要素です。

一般的に、ADH1Bが不活性の場合、有害なアセトアルデヒドの発生が遅くなるので、お酒で顔が赤くならにくく、お酒をたくさん飲める傾向にあります。しかしながら、この場合、アルコールが体内に残りやすく、アルコール依存症になる割合が高いことが分かっています。

また、年齢・性別・体質などによって、アルコールが与える影響は異なります。○20歳代の若者 脳が発達途中であり、健康問題のリスクが高まる可能性があります。

○高齢者 体内の水分量が少ないため、若いころと同じ飲酒量でも、アルコールの影響が強く現れます。

○女性 一般的に、男性と比べて体内の水分量が少なく、分解できるアルコール量が少ないため、アルコールの影響を受けやすいことが知られています。

※詳しくは、下記「二次元コード」の飲酒ガイドラインをご確認ください。



飲酒ガイドライン

▶場所：利根町保健福祉センター

◆各種相談 令和7年11月～12月の日程

	日 程	予約方法	予約時間	内容
口腔相談	11月25日（火）	前日までに予約	9：30～12：00 13：00～13：45	歯科衛生士による口腔機能相談
精神保健相談	12月9日（火）	1週間前までに予約	13：30～15：45	専門職による精神保健相談
ヘルシー相談	12月11日（木）	前日までに予約	9：00～12：00	管理栄養士による栄養相談
もの忘れ相談	毎週水曜日	前日までに予約	13：30～15：30	もの忘れが気になる方などの相談

おすすめ新着図書



マスカレード・ライフ
東野圭吾【著】 集英社

ホテル・コルテシア東京で開かれる文学賞選考会。最終候補者のなかに、ある死体遺棄事件の重要参考人が…？警視庁を辞め、コルテシア東京の保安課長となった新田浩介が始動する！



がんばらないずぼら和菓子
土屋タダヒロ【著】 淡交社

あんこたっぷりきんつば、なんちゃって生八つ橋、米粉の鬼まんじゅう…。和菓子職人が、身近な材料＆少ない手順で手軽につくれる“ずぼら”和菓子のレシピを紹介。手間をかけずに和菓子をつくれる度合い「ずぼらレベル」付き。



おいしいおのまとペ
高原美和【作・絵】 PHP研究所

ゼリー、かき氷、チョコレート、クッキー、おせんべい…。おかしから、どんな音が聞こえるかな？想像して、声に出して、表現力がぐんぐん伸びる食べ物絵本。



どくのあるいきもの
船山信次【指導】 フレーベル館

にほんまむし、あずまひきがえる、おおすずめばち、とらふぐ、かつおのえぼし、ひがんばん、どくつるたけ…。実は身近にも多い「毒」をもつ生き物や植物を紹介。知識を身につけ、正しく共存することについて考える。

▶松ぼっくりのミニツリーを作ろうのご案内

日 時：12月7日（日）14：00～
会 場：利根町図書館2階・会議室
対象者：小学生以下（未就学のお子様は保護者同伴）
定 員：先着10組
※事前予約制（事前に利根町図書館までご連絡ください）



利根町図書館カレンダー

11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

12月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

開館時間 9：30～17：00 ■は休館日

▶映画会のお知らせ タイトル「天使のいる図書館」

日 時：11月15日（土）13：00～
場 所：利根町図書館2階・多目的ホール

▶人権問題啓発映画会のお知らせ タイトル「ホーム」

日 時：12月6日（土）13：00～
場 所：利根町図書館2階・多目的ホール
【企画：茨城県・茨城県教育委員会 制作：東映株式会社】
12月10日は国連が定めた「人権デー」。日本では、この日を最終日とする1週間が「人権週間」です。
※映画会の会場は蓋つき飲み物に限り持ち込み可能です。
▶問い合わせ 利根町図書館 ☎68-8868

こんにちは!!
とね子育て支援センターです

11月号

食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、実りの秋・・・楽しみの多い季節がやってきました。お外でたくさん遊んで、おいしいものを食べた後は、絵本の読み聞かせもいいですね♪

支援センターってどんなところ？

利根町在住の未就園児とその保護者の方を対象に支援を行っています。子育て真っ最中の方向士の情報交換や気分転換の場所として、また、お子さま同士のふれあい体験の場としてご利用ください。担当保育士とたわいのないおしゃべりをしたり、相談したりすることで、子育ての悩みも少しは軽減するのではないかと思います。

12月の子育て支援センターイベントスケジュール

イベント	対象	日程	時間	備考
すっきりサロン	未就園の親子	毎週月～金	9:30～11:30 13:00～16:00	育児に関することなど、どんな悩みでも一緒に考えましょう。お気軽にご利用ください！
誕生カードづくり（1月生まれ）	未就園の親子	1日（月）	9:30～11:30	1月生まれのお子さんが対象です。 ※ご都合の悪い方は、お知らせください。
にこにこ広場	未就園の親子	3日（水）	10:00～11:30	みんなで、楽しくあそびましょう！ 場所：キッズルーム内 支援活動ルーム（現地集合） 利根町下曽根254（健康増進等複合施設 旧文小学校2階）
		8日（月） 24日（水）	9:00～11:30	季節の製作を楽しみましょう♪ 支援センターのお部屋で、ゆったりと過ごしましょう。
ワイワイサロン育児相談	全乳幼児	9日（火）	10:00～11:30	利根町保健福祉センターで同時開催。
年齢別サークル	・すくすく（R4.4～R5.3） ・よちよち（R5.4～R6.3）	11日（木） 12日（金）	9:30～11:30	お正月飾り（しめ縄）を作って、新年を迎える準備をしましょう。 材料費：300円 ※11日・12日の都合の良い日にご参加ください。
年齢別サークル	・ねんね（R6.4～R7.3） ・赤ちゃん（R7.4～）	16日（火） 17日（水）	9:30～11:30	お正月飾り（しめ縄）を作って、新年を迎える準備をしましょう。 材料費：300円 ※16日・17日の都合の良い日にご参加ください。
にこにこ赤ちゃん	・ねんね（R6.4～R7.3） ・赤ちゃん（R7.4～） ・マタニティさん	19日（金）	10:00～11:30	みんなで、楽しくあそびましょう！ 場所：キッズルーム内 支援活動ルーム（現地集合） 利根町下曽根254（健康増進等複合施設 旧文小学校2階）
お部屋であそぼう	未就園の親子	22日（月）	9:30～11:30	支援センターのお部屋で自由にあそびましょう！ ※お弁当を食べて帰ることもできます。

予定が入っていない日も、園庭・室内（カンガルールーム）を解放していますので、いつでもご利用ください。
開放時間：月～金曜日（祝日は除く）9：30～11：30／15：00～16：00
※持参したベビーカーでお庭を散歩することもできます。遊びに来る際は各自飲み物をご持参ください。

▶問い合わせ とね子育て支援センター（文間保育園内） ☎68-3194
開園日時 月～金曜日（祝日を除く）8：00～17：00

詳しくはコチラ▶



わが家の
アイドル
写真館

みなさまからご応募いただいた「わが家のアイドル」写真をご紹介します。

張り込み刑事ジョー君!



ジョー君

わが家のアイドル写真大募集!

わが家のアイドル（小学生ぐらいまでのお子さま、またはペット）の可愛い写真を広報とねに掲載してみませんか？
住所・氏名・連絡先・アイドルのお名前（ふりがな）・生年月日・一言コメント（15文字以内）を明記の上、下記までメールでお送りください。

●送り先

総務課 秘書広聴係
☎68-2211（内線314）
kouhou@town.tone.lg.jp まで



恋のはじまりを応援します

いばらき DE 恋活

恋する冬の ランチパーティ

Lunch Party

12/14 日
12:30-15:30

場所
ベル・ジャルダン
(守谷市)



ランチビュッフェ



和やかな雰囲気



初めてでも安心



恋する冬のランチパーティ



- 日時** 2025年12月14日(日)12:30～15:30
男女別セミナーつき
男性受付11:10～/女性受付12:10～
- 場所** ベル・ジャルダン
茨城県守谷市松並青葉4丁目1-12
- 対象** 25～35歳程度の独身男女30人
(センター入会希望者優先枠あり)
- 会費** 男性 ¥4000 女性 ¥1000

男性向け 印象UP×会話術セミナー

当日11:30～12:15
感じがいい人になる45分！好印象で選んでもらえる人になる
講師：伊藤やすお氏



女性向け 雰囲気美人レッスン

12/6(土)11:00～11:45
自分らしい“雰囲気美人”になる45分のオンラインレッスン
講師：石田百合子氏



スケジュール

男性受付
11:10

男性向け
セミナー
11:30～

女性受付
12:10

恋活イベント
12:30～

解散
15:30

詳細
お申込は
こちら

11/30
締切



共催：茨城県、取手市、つくばみらい市、利根町 後援：(一社)いばらき出会いサポートセンター
協力：(株)日宣メディックス お問い合わせ：080-3669-7525(担当いぬづか)

人口と世帯 (令和7年10月1日現在)

総人口 15,482人 (-37)

男性 7,694人 (-20)

女性 7,788人 (-17)

世帯数 7,886世帯 (-25)

()内は前月比

【11月の納税等】 ※納期限および口座振替日は12月1日です。

国民健康保険税：5期

後期高齢者医療保険料：5期